

バス事業者を応援しましょう

9月20日は「バスの日」

日本で初めてバスが走ったことを記念し、日本バス協会は9月20日を「バスの日」と定めています。バスは通勤、通学、通院、買い物など、生活に密着した公共交通機関として重要な役割を果たしています。



阪東バスは170円～、アイバス・あびバスは一律200円で利用できます(小学生は半額)。ルート・時刻表など、詳細は市ホームページをご覧ください。



☎ 交通政策課・内線330

見えないを 見えるに変える 反射材

9月21日～30日は「秋の全国交通安全運動」

日没時間が早まる秋は、夕暮れ時や夜間の交通事故が増加します。交通ルールを守り、事故防止に努めましょう。

目標

◎歩行者の安全な道路横断と反射材・明るく目立つ衣服の着用

交通事故には、歩行者にも法令違反が認められる場合があります。歩き慣れた道路でも交通ルールを守りましょう。夕暮れ時や夜間は反射材・明るく目立つ色の衣服を着用しましょう。

◎ながらスマホ・飲酒運転の根絶と早めのライト点灯・ハイビームの活用

運転中のスマホ操作は大変危険なため、絶対にしないでください。お酒を飲んだら運転は「絶対しない」、お酒を飲んだ人に運転を「絶対させない」、飲酒運転を「絶対許さない」を家族・職場・地域で徹底しましょう。

夕暮れ時は早めにライトを点灯し、前方車・対向車がない場合はハイビームを活用しましょう。

◎自転車・特定小型原動機付き自転車の交通ルール順守とヘルメット着用

自転車も車両と同様に、飲酒運転・信号無視・夜間の無灯火走行の禁止などの交通ルールを順守してください。自転車利用時は、交通事故の被害軽減のためヘルメットを着用しましょう。交通が頻繁な道路ではキックボードなどの使用が禁止されています。安全な場所で使用しましょう。

☎ 我孫子警察署 ☎04-7182-0110、交通政策課・内線533

55th 起業個別相談会

☎ 10月25日(土)①9時～12時②13時～15時(1人60分)

☎ 我孫子市商工会館

☎ 税理士・コンサルタント・金融機関職員などの専門家が対応

☎ 市内で起業予定・起業5年以内の方

☎ 先着15人 ☎ 無料

☎ 10月15日(水)(必着)までに、ちば電子申請サービスまたは申込書(企業立地推進課で配布。市ホームページからダウンロード可)を郵送・ファクス。〒270-1192市役所企業立地推進課(分館2階、住所省略可) ☎04-7185-2214 ☎04-7185-2215



▲ちば電子申請サービス



▲市HP

ポールウォーキング教室

Table with 2 columns: ①室内コース(基礎編) and ②外コース(応用編). Rows include Date, Location, and Content.

☎ 長岡智津子さん(日本ポールウォーキング協会マスターコーチプロ)、歯科衛生士・管理栄養士(①のみ)

☎ 市内在住の65歳以上※②は①を要受講

☎ 各先着30人 ☎ 無料

☎ 運動靴(①は屋内用)、タオル、飲み物、ポール(貸し出し可)、筆記用具(①のみ)※②はリュック推奨

☎ 11月4日(水)までに高齢者支援課・内線429

55th 市民文化祭(10月分)

11月分は、広報あびこ10月16日号に掲載予定です。



市HP▶

オープニングイベント(けやきプラザ)

◎式典

☎ 9月27日(土)13時30分～15時(開場13時) ☎ 開会式、舞台発表 演 我孫子市舞踊連盟、我孫子合唱連盟、柏御響太鼓

◎展示

☎ 9月24日(水)～10月5日(日)9時～19時(初日12時～、最終日17時まで)

※9月29日(月)は休館

☎ 書道、短歌、俳句、絵画の展示

市民文化祭

Table with 4 columns: 部門, 日時, 場所, 内容. Lists various festival activities like poetry, music, and art.

☎ (共通) ☎ 教育委員会文化・スポーツ課 ☎04-7185-1601

文芸だより

◇短歌

峠越えの木の間に赤き瓦屋根ここ石州の里は変わらぬ (新かな) 山崎 貴民

【評】「石州」は島根県西部(石見地方)で、赤褐色の美しい粘土瓦が有名。日本三

長生きの猫がつぶやく「ほどほどの寝床とこはんに水、ありがとう」 佐々木寛子

あさ空に水鳥一羽あらわれて十字架のごと翼ひろげる (新かな) 今川 篤子

来年は見られるだろうか手術後の君と見上げる手賀沼大花火(新かな) 佐藤 文江

この駅で途切れる鉄路夏蕪 (新かな) 相川 健選 (投稿数19句) 川合 千尋

【評】ナツアザミという花はない。夏に咲くアザミである。作者が立っている駅の先には、

【評】夏休みなののおもしろいので一つだったのですね。気ふんがよくできています。これからのたくさんつくって、つきはきせつのことばを入れてみてください。

◇俳句(青少年の部) 小俣 たか子評 小貫 碧(6歳)

投稿方法 毎月20日(必着)までに、①LINE投稿②はがきに作品(1人1作)、住所、氏名、年齢を明記。〒270-1192市役所秘書広報課 広報室(住所省略可) ※作品は選者により添削する場合があります。※「青少年の部」(18歳以下)も募集しています。

【広報あびこに掲載する広告を募集】 会社やお店のPRにご活用ください。広報あびこは新聞折り込みや公共施設などで配布しています。

発行部数 3万7,000部(市ホームページにも掲載) 掲載料 1枠:2万円 ☎ 秘書広報課 広報室 ☎04-7185-1269

※広告内容は市が推奨するものではありません。応募者多数の場合、掲載の優先順位および抽選で決定します。



▲市HP